

NPO法人医療的ケアネット★シンポジウム

医療的ケアを必要とする 子どもたちの未来

在宅移行期、未就学児、学齢期の
医療的ケアを考える

日時

2018年3月18日(日)
13:00~17:00 (12:30開場・受付)

場所

ホテル・ルビノ京都堀川
(2F 加茂の間)

参加費:会員、当事者・家族●1000円 非会員●1500円

医療的ケアを必要とする子どもは全国で約17,000名とされています。経管栄養やたんの吸引などに加え、近年は人工呼吸器を装着していても元気な「医療的ケア児」と呼ばれる子どもたちも増えつつあります。

平成28年には障害者総合支援法及び児童福祉法が改正され、自治体においては医療的ケアの必要な子どもへの支援に関して「保健、医療、障害福祉、保育、教育等の連携の一層の推進を図るよう努めること」とされました。しかし、実際の現場では遅々として進んでいません。

今回のシンポジウムでは、インクルーシブな共生社会実現を目指して、「在宅移行期」「未就学児」「学齢期」のライフステージにおいて「今」なにができるか、しなければならないかを、医療的ケアを必要とする子どもたちを精力的に支援されている専門家をお迎えし、子どもたちの未来を考え議論する機会としたいと思います。

2018



SPRING

www.mcnet.or.jp

主催●NPO法人医療的ケアネット 〒601-8382 京都府京都市南区吉祥院石原上川原町21番地
協力●「医療的ケアを必要とする子どもたちと家族の声を届けるシンポジウム」実行委員会
後援●京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会(申請中)

お申し込みは
FAXかMailで!